

やさしさ織りなす SAPPORO

やさしいまち

2024

11

No.264

特集 「育成する」

【対談】担い手不足の悩みを抱える
福祉分野における
人材確保育成について

みんな、
空でつながっている。

Sunny Sky in Minami-ku



南区



Photo:
南区 札幌国際スキー場



発行・編集



社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの碁盤の目)をつくりだす様子を表しています。

育成
する共感
するつな
げる支援
する組織を
強くするチャレンジ
する

6つのアクション

対談

担い手不足の悩みを抱える 福祉分野における 人材確保育成について

近年、少子高齢化の進展や地域のつながりの希薄化など、社会情勢の変化により、介護・福祉分野においては、支援を必要とする人の増加と担い手の不足という二重の課題を抱えています。限られた人材資源をどのように確保しパフォーマンスを高めるかについては、確固たる戦略を持つことが必要であり、介護・福祉分野においてサービスを提供する多くの法人・団体が人材確保育成という大きなテーマと向き合っています。

今回の対談では、札幌大学客員教授であり、複数の企業の社外取締役なども歴任される中田美知子先生から、課題山積の福祉業界における人材確保育成についてお話を伺いました。



札幌大学客員教授
元FM北海道（AIR-G）常務取締役
北翔大学理事
中道リース株式会社社外取締役
イオン北海道株式会社社外取締役
株式会社土屋ホールディングス社外取締役
なかた みちこ
中田 美知子 氏

「人材」ではなく「人財」

高樟 始めに、中田先生には少子高齢化が進行する日本において、人材不足という課題が社会に与える影響についてのお考えをお伺いいたします。

中田 “じんざい”という言葉にあえて“人材”ではなく“人財”という漢字をあてますが、現代社会においては、特にこの人財をどのように獲得し育していくかということが大きな課題となっております。

この課題の解決につながる一つの考え方が女性のさらなる活躍推進です。

加えて、「高齢者の社会参画促進」と「外国人材の活躍促進」これら三つの視点を踏まえて、人財確保と言うテーマに取組んでいかなければなりません。

人財不足という課題と向き合う時には、ただ労働力を埋めるための人手という扱いは、互いの信頼関係に負の影響を及ぼすマイナス要因となります。女性やシニア、外国人も含めて全ての人をパートナーとして認めたうえで雇用関係を結ぶことができるか。雇用する側の意識改革もポイントだと考えています。

刷新されたメッセージの発信

高樟 人材確保というテーマを考えた時に、私たち社会福祉協議会の立場としては他法人と待遇競争をして福祉人材のパイを奪い合うのではなく、行政や民間団体などと連携しながら福祉人材全体のすそ野を広げていくことが責務です。そのための一つの取組として、福祉分野の魅力をより多くの方に伝えていくための広報活動が重要となると考えております。

そこで、組織の価値・魅力の発信というテーマについて、特に若手

世代に対するアプローチという観点から他の組織の事例などもあれば併せてお話しいただけますでしょうか。

中田 広報でできることは限られるかもしれません、若手世代への魅力発信について、例えば建築業界も同じような悩みを抱えています。「危険・汚い・きつい」という所謂「3K」と言われたイメージを払拭しないと若者には敬遠されてしまう。これに対して国土交通省が打ち出したメッセージが、「『給与・休暇・希望』がある」というポジティブに変換された「新3K」です。企業によってはこれに「かっこいい」をプラスするなどアレンジして発信しています。

もちろん甘い言葉だけで内実が伴わないと、結局離職につながってしまうは意味がありませんので、組織内の具体的な体制や制度としても整えることが重要です。

高樟 近年は介護職員の確保に特に苦労している状況です。

本会では「介護人材確保・育成プロジェクト」を設置して、様々な観点から対策を検討しているところですが、そうした検討にあたっても先生からいただいたお話は大変参考になります。

認識のズレをなくす

高樟 続いて、職員間コミュニケーションというテーマでお話を伺いたいと思います。

近年はハラスマントへの懸念など職場内コミュニケーションの促進についてもしっかりとしたスキルが必要となっており、その手法も様々であると思われますが、円滑にコミュニケーションを図ることができている事例や反対にうまくいっていない事例、また、うまくいくていない場合の改善策などについてぜひお伺いしたいと思います。

中田 職場内で円滑なコミュニケーションが取れている会社を見ました。そこでは性的役割分担が排除されていたのです。今の若者た



ちは学生時代に男女平等が当たり前という教育を受けてきています。ところが、実際に就職してみるとそうはなっていない、つまり性別役割分担がまだ根強く残っている会社は少なからずあるわけです。そうなると戸惑いが生まれ、コミュニケーションをとるにも前提としている考え方方が異なることでうまくいかなくなります。

性別や年齢、立場などによらず意見を交わし合える職場づくりが大切であるといえるでしょう。

既存の組織をアップデートしていく

高棹 専門職が人材不足の課題を抱えているのと同じように、地域においても担い手不足は深刻な課題となっております。地縁によるつながりの希薄化が進行する中、地縁以外の新しいつながり方により、様々な主体が参画するしかけづくりが必要となります。

札幌大学様においても「地域共創力を身につけた人材の育成」を掲げていらっしゃいますが、まさに様々な主体が共に新しい価値を創造していくという地域共創の視点から、地域の支え合いの将来像について、どのようにお考えでしょうか。

中田 環境の変化に対応していくためには、町内会などの既存の組織も常にアップデートをしていく必要があります。そのためには、組織の中のキーマンを見定めて、組織の活性化に向けてアプローチし続けなければいけません。時には組織体制の刷新につながることもあるかもしれませんし、変革には大きな負担をともないますが、目を背け続けることはできません。また、変化を恐れてはいけません。

未来の札幌市社協へ

高棹 札幌市社協は使命の達成を目指して日々業務に取り組んでいますが、働いている一人ひとりの職員を大切にしていくことが当

然前提としてあります。人材の確保育成に向けて様々な取組を行っているところではありますが、まだまだできることはたくさんあるはずで、本日、中田先生からいただいたお話から多くのヒントをいただけたと思います。

対談の締めくくりになりますが、これから福社分野の人材戦略、そして未来の社協に対して、エールを込めてご提言をいただけますと幸いです。

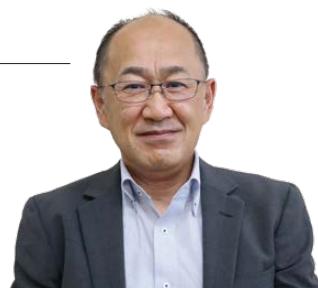
中田 私が今日建物に入ってきた時に感じた温かい雰囲気やこの広報誌の「やさしいまち」というタイトルに皆さんのがめた思いをこれからも守り続けていっていただきたいと思います。

多様化の時代、仕事量は増殖していきます。その一方で人は減る。だからこそ職員と経営陣が力を合わせ「仕事の断捨離」をして下さい。社会の要望を見て、新しく取り組むべきこと、変えるべきこと、やめるべきことをしっかり見極めて、全員で共有してください。

さらに働きやすい素晴らしい組織づくりを実現し、これからも札幌市における福社の分野でのイニシアティブを取っていっていただきたいと思います。

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
常務理事

たかさお のりつぐ
高棹 則嗣



ホームページに、対談の
詳細版を掲載しています。





ふくしを紡ぐ

地域と共に生きる社会の実現に向けて

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 総務法務本部
総合渉外部 北海道ゾーン担当

としま しんいちろう
戸嶋 真一郎氏



地域の見守り拠点として

セブン-イレブンの店舗は、地域にお住まいのオーナーさんが経営しています。商売を通じて地域に幸せ、笑顔を提供したい、地域の安全・安心を守り、地域社会と密接に結びつくことが、将来のお店の発展に繋がるという思いから、地域と共に生きる社会を実現することを目指しています。

店舗の多くが年中無休、24時間営業という特性を活かして、女性・子どもの駆け込みや高齢者保護、強盗・万引き・特殊詐欺被害の防止、災害や事故、急病人への対応など、安全・安心を見守る地域の拠点として「セーフティステーション活動」に取り組んでいます。こうした活動を通じて、これからも積極的に安全・安心な街づくりに取り組んでまいります。

商品寄贈による社会貢献活動

店舗の改装時などに発生する在庫商品の一部を社会福祉協議会へ寄贈し、食品ロス削減への対応、および社会福祉貢献活動に役立っています。2023年度は北海道全体で計675箱の商品を各地域の社会福祉協議会に寄贈いたしました。

また各地区事務所においても、社員が各家庭で余っている食品等を持ち寄るフードドライブ活動を年2回実施しています。



フードドライブ寄贈

寄贈品については、社会福祉協議会を通じて、福祉活動団体、社会福祉に関する施設などに提供されます。今後も様々な社会課題の解決に向けた取り組みを支援し、地域における社会貢献活動を推進してまいります。

7NOW(セブンナウ)について

7NOWは、ご高齢や体調不良で外出がままならない方、働く主婦や忙しくてお買物に行く時間が無い方が便利に利用できるサービスです。スマホでご注文いただき、最短20分でご指定の場所にお届けします。

セブン-イレブンで取り扱うほとんどの商品を購入でき、配送エリア内であれば、ご自宅や職場などご希望の場所まで配達します。ご高齢の親御さんに、離れて暮らすご家族の方が送ることもできます。

今後も地域に新たな便利を提供することで、誰もが住みやすい街づくりに貢献してまいります。



7NOWイメージ

お問合せ

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン
札幌地区事務所
札幌市中央区北1条西1-6
さっぽろ創成スクエア10階
TEL:011-231-0027(9:00~17:30)

HPはこちら





ふくしを紡ぐ

地域のみなさまの健康増進を応援

明治安田生命保険相互会社 札幌支社
市場統括部長

ふくおか とおる
福岡 徹氏



明治安田「2つのプロジェクト」について

明治安田は、生命保険本来の相互扶助の精神に基づき、地域社会の多様なニーズにお応えすべく、会社・従業員が一体となり、地域に根差した活動を行なっています。

その一環として、地域のみなさまの健康増進と豊かな地域づくりへの貢献をめざして、「ひとに健康を、まちに元気を。」を合言葉に、「みんなの健活プロジェクト」(2019年度～)と「地元の元気プロジェクト」(2020年度～)の2つのプロジェクトに取り組んでいます。

「地域のみなさまの心身の健康保持・増進」や「地元への愛着と暮らしやすさの向上」、「地域を支える企業・団体の持続的成長に資する取組みを通じて、豊かな地域づくりへの貢献をめざしています。

豊かな地域づくりへの貢献

明治安田生命札幌支社では、会社の方針にもとづいて、札幌市などの自治体や札幌市社会福祉協議会さまなどとも連携しながら、さまざまなイベントや札幌市内のコミュニティセンターなどで、睡眠やフレイルなどの「MY定期講座」を開催し、広く地域の方々へ健康増進をテーマとした情報提供を行なっております。また、7月27日(土)には、地域の健康増進を少しでも後押しできるよう、札幌市の協力のもと、複数の企業にもブースを出展いただき、なぞなぞを解きながらウォーキングを楽しむ「謎解きウォーキング」イベントを中島公園で開催いたしました。



MY定期講座

当日は、天候もよく、また、参加賞や健康増進に向けた参加各社の協賛品などの提供もあり、1,000名を超える市民のみなさまにご参加いただきました。

ご参加されたみなさまからは、「頭を使いながらなぞなぞを解いて、楽しくウォーキングができた」「歩くことのいいきっかけになりました」などの声も頂戴することができました。

明治安田では、年に2回ウォーキングのイベントを開催しており、秋には毎年JリーグOBなどゲストが参加し、また、秋の味覚が参加賞としてもらえる「Jリーグウォーキング」を中島公園で開催しております。

今後も、健康増進に向けたイベントなど継続的に行なってまいります。

イベント情報は
こちらから



謎解きウォーキング

お問合せ

明治安田生命保険相互会社 札幌支社
札幌市中央区北5条西6丁目2
札幌センタービル 6階
TEL:011-241-7206

HPはこちら





まもりんだより

SAPPORO SHAKYO NEWS



赤い羽根共同募金×初音ミクパネル展 in チカホ

この記事への
お問い合わせは、
札幌市共同募金
委員会へ



赤い羽根共同募金を市民にPRすることを目的に今年も開催します。クリエイターの皆さん「雪ミク」をテーマに描いた初音ミクのポスター展示に併せ、一定額以上を募金いただいた方には、初音ミククリアファイル、ピンバッジ、ボールペン、SONOCA(スマートフォンに音楽をダウンロードできるカード型の音楽メディア)などを差し上げます。

日 時 12月20日(金)12時00分～20時00分

21日(土)10時00分～20時00分

22日(日)10時00分～19時00分

会 場 札幌駅前通地下広場北大通交差点広場(東)

主 催 北海道共同募金会／札幌市共同募金委員会

協 力 クリプトン・フューチャー・メディア株式会社／クリエイターの皆さん

Art by さざなみ © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro



「さっぽろキラリ☆応援助成金」の募集

この記事への
お問い合わせは、
札幌市共同募金
委員会へ



札幌市の共同募金
マスコットキャラクター

元まるちゃん

公的制度や既存のサービスの「はざま」にあるニーズに対して支援を行き届かせる、先進的で独自性のある福祉活動に取組み、地域福祉活動を通して札幌の未来に輝きを与える民間団体を応援するため、赤い羽根共同募金への寄付金を財源とした「公募」による事業費助成を行います。

助成の対象事業

住民参加により行われる地域生活の支援に関する事業や地域における福祉的課題解決に向けた事業で、本助成によって「新たに取組むもの」または「既存の事業であっても、助成を活用することによって、その一部について新たな取組みとなるもの、または拡大、充実することが見込まれるもの」

助成の対象団体

札幌市内に所在し活動する「住民団体やグループ」(法人格の有無は問いません)で設立して1年以上が経過し、現在に至るまで継続的に活動していること

助成対象事業の活動期間

令和7年6月1日～令和8年3月31日の間に行われる事業

助成の分野

①高齢者支援、②障がい児(者)、③児童・子育て、④地域福祉(住民全般)

助成額及び助成期間

1団体10万円を限度とし、単年度の助成とします

応募期間

11月1日(金)～12月27日(金)

お申込み・お問い合わせ

札幌市共同募金委員会

TEL:011-614-3532

札幌市共同募金
委員会HP



この記事への
お問い合わせは、
ボランティア活動
センター



ボランティア活動センター 講座のおすすめ！

11月 助け合い活動を学ぶ講座

日時 11月12日(火) 13時30分～15時30分

講師 公益財団法人さわやか福祉財団

さわやかインストラクター

澤出 桃姫子 氏

社会医療法人恵和会

豊平区第1包括エリア 生活支援推進員

多田 めぐみ 氏

申込 9月12日(木)より申込受付中

12月 1日福祉セミナー「生きる意味とは何か？」

日時 12月13日(金) 13時30分～15時30分

講師 禅宗曹洞宗 観音院

住職

広沢 義宗 氏

申込 10月11日(金)より申込受付

お申込み・お問い合わせ ボランティア活動センター TEL:011-623-4000

1月 財産管理セミナー みんなで知ろう！相続と遺言について

日時 1月30日(木) 13時30分～15時30分

講師 弁護士法人

札幌・石川法律事務所 弁護士

石川 和弘 氏

申込 11月29日(金)より申込受付

Otayori

4

福祉用具展示ホール 札幌市社会福祉総合センター4階

福祉用具展示ホールは、福祉用具や介護用品などを約640点展示している道内最大の展示場です。

展示品は、市内の福祉用具関連企業から福祉用具の普及を目的に、ご厚意で無償提供いただいたものです。

福祉用具展示ホールでは、主に右記の4つの事業を行っています。



福祉用具展示ホール

札幌市中央区大通西19丁目1-1

HPは▶
こちら



札幌市社会福祉総合センター 4階

TEL:011-614-3345(内線426) FAX:011-614-1109

開館時間:月～金曜日 9時～17時、毎月第2土曜日 9時～12時
※祝日および12月29日～1月3日を除く

福祉用具の展示

展示品は、車いす・ベッド・入浴用具・歩行器・杖・自助具・介護予防グッズなど、多岐にわたり、その場で実際に触れたり、試したりすることができます。

販売はしておりませんが、常駐しているアドバイザーが、福祉用具の選び方や入手方法についてアドバイスを行っていますので、お気軽にご相談ください。

「知って良かった！」セミナー

毎月第2土曜日(一部の月を除く)に「知って良かった！」セミナーを開催しています。福祉用具関連企業の方に講師のご協力をいただき、福祉用具や健康、介護に関することをテーマに「知って良かった！」と思える内容のセミナーです。

福祉用具リサイクル情報事業

ご家庭などで不要になった車イスなどの福祉用具を必要とする方にお譲りする「リサイクル情報事業」を実施しています。アドバイザーが「譲りたい方」と「譲って欲しい方」の仲介や調整を行いますので、ご希望の方はお電話でお問い合わせください。

令和5年度は135件が成立し、貴重な福祉用具の有効活用に繋がりました。

研修・見学

福祉・介護の専門職や学校などの研修の場としてご活用いただけます。また、地域の団体や個人での見学も可能です。

※団体見学は事前の予約、お申し込みが必要となります。

この記事への
お問い合わせは、
総務課へ

Otayori

わたしの生き方セミナー

いつまでも自分らしく～終活2024～

この記事への
お問い合わせは、
広報戦略室へ

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

応募は
こちらから
どうぞ



日 時	毎月第4水曜日10時00分～11時30分 (質疑応答30分程度)
費 用	無料
会 場	大研修室 (札幌市社会福祉総合センター4階)
定 員	150名程度 先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)
お申込み	随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)

開催日	内 容	講 師
11月27日 (水) テーマ 「財」	自身と社会の未来を考える Part.2 ～相続トラブルを防ぐために～	行政書士 佐藤あきら事務所 行政書士 佐藤 あきら 氏
12月25日 (水) テーマ 「充」	チェンバロの音色に乗せて 歴史と文化をめぐる旅に出よう	チェンバロ奏者 明楽 みゆき 氏

XX 在宅生活者を支えるヘルパーの危機と人材確保に向けて② XX

ヘルパー不足と今後の在宅生活について

日本では、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進行しており、その対策として“地域包括ケアシステム”が推奨されています。このシステムは、「可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続ける」ということを目的としていますが、システムを構築するために必要なヘルパーの確保が危機的状況になっています。

R5年度は全国の訪問介護事業所倒産件数が過去最多となっており、更に札幌市では2040年度訪問介護利用者数は、現在の利用者数の1.6倍と予測していますが、ヘルパーも同様に増員していくことは、非常に難しい状況です。それにより、必要な時に介護サービスを受けられない方の増加が懸念されており、最近では「介護難民」とも呼ばれています。私たち市社協では、この「介護難民」や「ヘルパーの人材不足」等について、市民の皆様に知っていただくための周知活動を行っております。市内のヘルパー増員に向け、ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。



ホームヘルパー募集中!

わたくしの仲間になりませんか？

採用情報はこちらからどうぞ▶



今年も開催! 「ふくし用具機器展inさっぽろ2024」

～来て・見て・触れて・福祉用具の力を学ぶ!誰もが快適に生活するために～

開催日

11月15日(金)

16日(土)

「ふくし用具機器展(ふく展)」は、高齢者や障がいのある方々に、生活に役立つ「福祉用具」をもっと身近なものとして知つていただこうことを目的とした道内最大級のイベントです。昨年は2日間で1,070名の皆様にお越しいただきました。

今年も、福祉用具関連企業の皆様のご協力により、最新の福祉用具の展示をはじめ、一般の方から福祉専門職の方までを対象とした各種セミナーの実施、ご好評いただいておりますチャリティーバザーやキッチンカーなど盛り沢山の内容で開催します。来場された方には素敵なプレゼントもご用意しておりますので、ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。



① 最新福祉用具の展示

47社の福祉用具関連企業がブースを出展し、様々な「福祉用具」の展示と必要に応じてスタッフから説明もさせていただきます。

② 福祉車両の展示

車いすの方や高齢者の移動に役立つ車両を屋外に展示します。

③ てづくりマーケット

障がいのある方の社会的自立や活動等を理解していただくために設置された元気ショップを運営する「さっせん」による、パンやクッキー、手作り雑貨など様々な商品を販売します。

④ チャリティーバザー

脱ぎ履きがしやすく蒸れにくいケアシューズ、フードロス削減を目的とした、安くてお得な食品のご提供などもあります。(数量限定)

⑤ ピアノコンサート

昨年もご好評をいただきました、ピアニストの村上 和歌子様による素敵なコンサートを開催します♪

⑥ 記念品プレゼント

会場でアンケートにご協力いただいた方に、記念品をプレゼントいたします。いただいたアンケート内容は次年度以降のふく展の参考にさせていただきます。



※写真は昨年のふく展開催時の様子です。

日 時 11月15日(金) 10時00分～16時30分
11月16日(土) 9時30分～15時00分

会 場 札幌市社会福祉総合センター

お申し込み・お問い合わせ先
総務課
TEL:011-614-3345

詳しくは
こちら



社協 INFORMATION

福祉除雪地域協力員募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がいのある方を対象に、道路に面した住宅の出入口部分と玄関先までの通路(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・企業・団体等を募集しています。



活動内容

活動期間	令和6年12月1日(日)～令和7年3月20日(木)
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時頃まで(原則1日1回)
除雪範囲	出入口部分は概ね1m50cm、 敷地内は歩行に支障のない概ね幅80cm
担当世帯	1世帯から可。1世帯の除雪を複数の方で 担当いただくことも可

活動費

活動期間終了後(3月末)、担当1世帯につき
21,000円をお支払いします。
(例:3世帯担当した場合は63,000円)

お申し込み・お問い合わせ先

地域福祉係 TEL:011-614-3344

登録は
こちら



親子のための絵本のよみきかせ会

日 時	12月7日(土) 10時30分～11時30分
会 場	札幌市社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室
参 加 費	無料
定 員	親子10組(先着順)
予定内容	NPO法人子育て応援かざぐるさんが、絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話をしてくれます。
申込開始	11月12日(火) 8時45分から



お申し込み・お問い合わせ先

情報センター資料室

TEL:011-614-2001 FAX:011-615-2666

詳しくは
こちら



情報センター資料室発!
福祉関係者に
おすすめの一冊

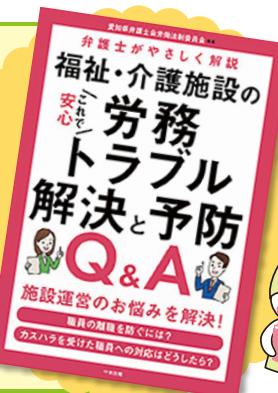
『これで安心 福祉・介護施設の 労務トラブル解決と予防Q&A』

愛知県弁護士会労働法制委員会 編集／中央法規出版 定価／3,960円(税込価格)

「面接でどこまで確認していいの?」「パワハラの予防として施設ができることは?」といった採用・就業に関する59の疑問に対して、弁護士が解決策を考えていく一冊。

法律知識をわかりやすい言葉で解説しているので、事業者・従業員どちら側にも役立つ内容です。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>



ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢の方や障がいのある方、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや、外出時の付き添いを行う「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

日 時	①令和6年12月13日(金) ②令和7年1月15日(水) いずれも9時30分～13時00分
場 所	札幌市社会福祉総合センター ①3階 第2会議室 ②3階 第3会議室
対 象	有償ボランティアに関心のある方
費 用	入会金 1,200円
お申込み開始日	①②令和6年11月11日(月)

お申し込み・お問い合わせ先
ほっ・とプラザ TEL:011-623-4010

詳しくは
こちら



さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償ボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、25時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

日 時	令和7年1月17日(金) 10時00分～11時30分
場 所	社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
対 象	札幌市在住、18歳以上の方
お申込み開始日	令和6年12月11日(水)から

お申し込み・お問い合わせ先
さっぽろ子育てサポートセンター
TEL:011-623-2415

詳しくは
こちら



今月の 社協のひと



Shakyo staff

のざわ ゆうき

野澤 祐貴

在宅支援推進部豊平エリア統括課
介護予防センター美園

入職日 令和4年6月

休日の過ごし方 ロードバイクを楽しんでいます！

座右の銘 親愛なる隣人



地域の介護予防を 支える仕事

地域との関わり

私は幼少期から活発で人と関わることが好きでした。特に、バンド活動をしていた高校・大学時代には、地域のお祭りや町内会のイベントに誘われ、同世代以外の方との交流する楽しさを感じるようになりました。

また、母がケアマネジャーをしていましたこともあり、福祉の仕事が常に身近にあったことから、大学でも福祉分野を専攻しました。この時は明確な目標はなかったのですが、将来は福祉に関する仕事で地域の方と関わることができたらいいなと漠然と感じていました。

高齢者との関わりでの気づき

大学卒業時はいわゆる就職氷河期と言われる時代で、なかなか就職先が見つからなかったのですが、希望していた福祉の分野である、障がい者施設に就職することができました。働いていく中で、もっと多くの人に関わりたいという思いがうまれ、その後、福祉用具の設置や点検などを取り扱う会社に転職。年間に約2千人のお宅を訪問し、困り事を聞くなかで、私は高齢の方との交流が好きだと感じるようになりました。この経験をきっかけに、高齢の方を対象としたデイサービスを運営する法人に転職し、社会福祉士の資格を取得しました。さらに、もっと資格を活かした働き方をしたいと考えている時に、札幌市社会福祉協議会の求人を見つけ転職を決意しました。

介護予防センターの役割

令和4年に入職してからは介護予防センターでいつまでも地域の方が住み慣れた地域で暮らせるように、介護予防に取り組むきっかけづくりをしています。

業務は大きく分けて3つあり、1つ目は電話での介護保険に関する相談や介護予防センターが主催する教室などで参加者から生活の困りごと等を伺う相談業務、2つ目は介護予防教室の企画・実施、3つ目は地域で自主的にやっているサロン活動などの支援です。住民からの多岐に渡る相談を適切な機関や制度の利用に

繋いだり、地域に住む皆さんの健康づくりに焦点をあて、実際に健康新体操を実施するほか、健康講座を開催する業務を行っています。

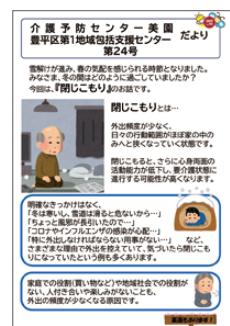
資格を活かした地域づくり

私たちの仕事はなかなか成果が見えにくいものだと思っています。

それは、多くの人が体操や講座に参加してくださることのさらにもう一步踏み込んだ先の成果を目指しているからです。

例えば、介護予防のためのチラシを地域へ配布した時や介護予防教室を開催した際、イベントに参加する方が増えたり「楽しかった」「ためになつた」といった声を聴くことなど目に見えることも成果です。一方で、チラシを配布することで今まで介護予防センターを知らなかった人に存在を知ってもらうことや、健康に対する考え方や行動が積極的に変わることで、結果的に地域全体の健康づくりに繋がることも、見えにくいですが、大きな成果なのではないかと思います。

社会福祉を学問として学ぶなかで、地域活動に参加する人が多い地域は、1年間に転倒する人が少ないなどの研究結果があることを知りました。そういう意味では地域づくり=介護予防(健康づくり)だと考えています。介護予防の分野は、比較的健康な方への健康づくりの取り組みが多いため、分かりやすい成果が得られるものではないかもしれません。しかし、自分が持つ専門的な知識を活かし、地域のみなさんが住み慣れた地域で健康的に生活できている事に貢献しているという想いが誇りでもあり、やりがいにもなっています。



地域イベントでの体操の様子

これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

資格を持っている職員が集まり、それぞれの視点から福祉を考え、1つのゴールを目指していくことが魅力です！ぜひ、一緒に働きましょう！

職員
募集中!

多様なキャリアプラン

充実した研修体制

女性の活躍を応援！

札幌市社会福祉協議会では、一緒に働く仲間を募集しています。ホームヘルパー・ケアマネジャー・社会福祉士・保健師など、専門資格を活かした多様な活躍の場があります。私たちと一緒に、札幌の福祉のまちづくりをすすめませんか？詳しくはホームページをご覧ください。

社協HPは
コチラ

札幌市社協応援企業のみなさん

賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています



北洋銀行アプリ

振込も振替も銀行取引がスマホで完結

残高照会はもちろん、振込や振替もアプリで24時間いつでもOK！
ほかにも公共料金の支払い、カードローンの借入・返済などもスマホで完結できます。

当行間
振込手数料
0円

北洋-JCB
デビット

各種お手続き

店舗・ATM検索

おすすめ情報

北洋銀行アプリ 検索 App Store Google Play

北洋銀行

頭を守る帽子《アボネット》

abonet

通販サイトはこちら
<https://abonet.jp/>

株式会社 特殊衣料 札幌市西区発寒14条14丁目2-40 ☎ 011-663-0761

寢具 加熱乾燥・除菌・抗菌サービス

刈外 1 加熱乾燥車が出張サービス施設へご訪問いたします。

刈外 2 热処理でフワフワの仕上がり！カビ予防・消臭・ウイルス対策に

エアウォーターライフサポート株式会社

〒064-0919 札幌市中央区南19条西6丁目3番5号
TEL (011) 530-9136 FAX (011) 521-0295 awls-fk@awi.co.jp

自立支援のパートナー

株式会社
マルベリー
Mulberry

さわやかセンター札幌東

〒001-0926
札幌市北区新川6条20丁目1番1号 Lynx内
TEL (011) 214-9355 FAX (011) 214-9356

ウェルキャブ専門の常設展示場 トヨタハートフルプラザ札幌

さまざまなウェルキャブ(福祉車両)を
実際にさわって体感いただける展示場です。

〒063-0801 札幌市西区二十四軒一条7丁目2-19
TEL.011-611-8739

◆営業時間：午前10:00～午後6:00
◆定休日：毎週月曜・第3火曜定休（祝日の場合は翌日）

ハーツフルプラザ

S M B C グループ金融経済教育セミナーのご案内

ここ、必ず人生に出ます。

お金に関するセミナーを無料で実施しております。
身近なお金に関するテーマに、ご要望に応じて開催いたします。
主なテーマ：特殊詐欺 資産形成 NISA/iDeCo ふるさと納税
本講座を受講いただくと、学びなおしにも活用できる金融リテラシー検定が無料で受験可能です。※2025年3月末まで申込要

S M B C コンシューマーファイナンス株式会社
札幌お客様サービスプラザ
〒060-0063 札幌市中央区南3条西3丁目10-4三信ビル3F
TEL: 011-796-6324 / メール: plaza_sapporo@promise.co.jp

お客様と商品を市場に送るお手伝いを致します。

北海道新聞広告
道内民放TV5局広告
道内民放ラジオ4局広告
チラシ折込

イベント運営
販促物製作
プランニング
レバンガ北海道協賛

SUN ADVERTISING CO.,LTD 株式会社サン広告社

株式会社サン広告社は
レバンガ北海道を応援しています。

〒060-0042 札幌市中央区南1条西11丁目1番地
コンチネンタルビル5F TEL. 011-242-5777

各種クレジット対応/WIFI完備/喫煙室有

宮田屋珈琲 東苗穂店

〒007-0805
札幌市東区東苗穂5条2丁目11-18
営業時間：10:00～23:00

☎ 011-787-0707

石造りの倉庫を改装した喫茶店になります。
ゆったり過ごせる空間・珈琲豆の保存に最適な場所である事。
この2つを満たす石造り倉庫でした。
2010年度に札幌景観資産として承認されました
みなさまのご来店お待ちしております。

各種クレジット対応/WIFI完備/喫煙室有

ご寄付ありがとうございました

札幌市社協は、『税額控除対象社会福祉法人』です。

2024年 7月 8日 公益財団法人 札幌交響楽団 様
7月16日 フラワーショップ 花れん 様
7月23日 札幌PM株式会社 様
7月25日 札幌オーナーズ株式会社 様
7月26日 ネスレ日本株式会社 様

8月 6日 匿名希望の方
8月 7日 ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 様
8月23日 札幌オーナーズ株式会社 様
8月28日 札幌PM株式会社 様

詳しくは
こちら



内部広報「今日のイイネ!」より

「今日のイイネ!」とは 職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



〈投稿者〉
清田老人福祉センター

清田中央地区では交通安全運動として、各町内会が一斉に清田老福祉センターに集い近隣にある羊ヶ丘通沿いでドライバーさんへの交通安全啓発の取組を実施しました。交通安全を改めて意識し、職員一同気を付けていきたいと感じました。

西区社協主催の区福まち運営委員会にて介護人材確保・育成プロジェクトの一環で、「訪問介護事業所の閉鎖」「介護難民の発生」が現実になってきていることを住民等に知っていただきため「ヘルパー人材不足と今後の在宅生活について」のミニ講話をおこないました。

今後も連携を密にし、課題の解決に繋げていきたいと思います。



〈投稿者〉
介護人材確保育成プロジェクト



〈投稿者〉
西事業所

視聴覚障害者支援センター ほほえみ西様から車椅子講座の依頼がありました。介護実技のやり取りの中で、自然と手話によるコミュニケーションを教えていただき、私たちにとっても学びの機会となりました。

問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール… 614-3345
職員課…………… 623-0010
経営財務課…………… 614-3343
情報センター資料室…………… 614-2001
社会福祉総合センター…………… 614-2948

●地域福祉部

地域福祉係…………… 614-3344
生活福祉係…………… 614-0169
札幌市共同募金委員会…………… 614-3532
ボランティア活動センター…… 623-4000
ほっ・とプラザ…………… 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター… 623-2415
成年後見推進センター(成年後見推進係)… 624-6901
自立支援係…………… 633-2941

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
<代表> 電話:614-3345 FAX:614-1109

●施設福祉部

施設福祉係…………… 614-1002
養護老人ホーム長生園…………… 614-1171
札幌市保養センター駒岡…………… 583-8553
●在宅支援推進部
介護事業課…………… 623-0001
地域包括課…………… 623-4021
調査課…………… 623-4022

中央区社会福祉協議会…………… 281-6113

北区社会福祉協議会…………… 757-2482

東区社会福祉協議会…………… 741-6440

白石区社会福祉協議会…………… 861-3700

厚別区社会福祉協議会…………… 895-2483

豊平区社会福祉協議会…………… 815-2940

清田区社会福祉協議会…………… 889-2491

南区社会福祉協議会…………… 582-2415

西区社会福祉協議会…………… 641-6996

手稲区社会福祉協議会…………… 681-2644

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になれます。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



@mamorin93

赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。

9月号「パズルで脳トレ!」の答え:
①さんま・いわし・ひらめ ②かなだ・いんど・もなこ ③もやし・せり・とまと ④くしろ・えにわ・るもい